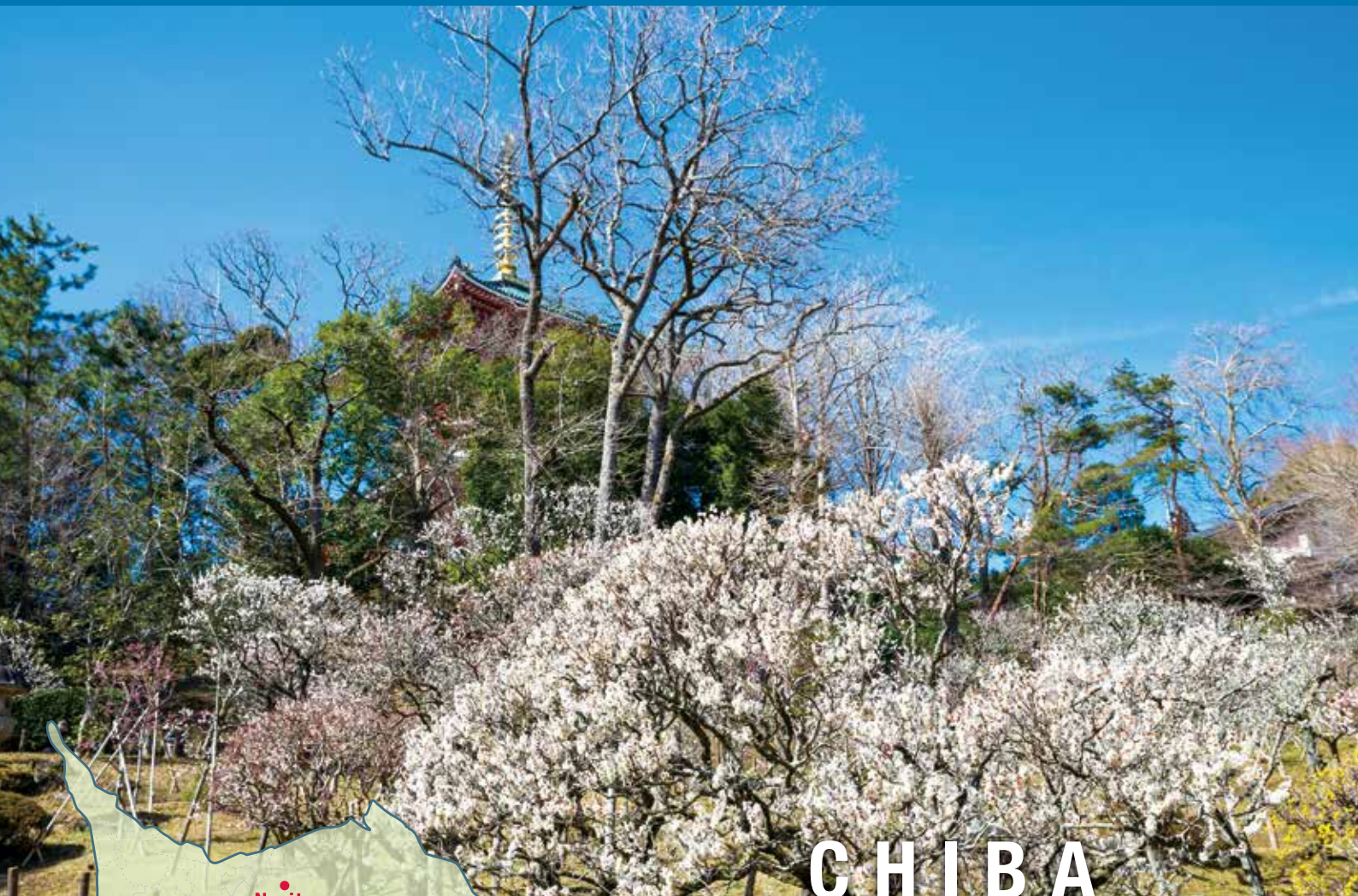


Governor's Monthly Communication

2018-19年度 国際ロータリー第2790地区

To Club Presidents and Secretaries in District 2790 (CHIBA)



CHIBA 月信 2

February 2019

成田山公園の梅

諸岡靖彦ガバナーエレクトの地元、成田市成田山公園。四季折々の表情を持ち、深い趣のある庭園には、紅梅白梅あわせて約五百本が植えられています。苔生した古木に凜とした気品ある花が咲き、参詣客を楽しませてくれます。



BE THE INSPIRATION

平和と紛争予防/紛争解決月間

Rotary



地区行動指針 「伝統と未来」 ～誇りと連帯感～

国際ロータリー第 2790 地区

2018-19 年度 ガバナー 橋岡 久太郎 (佐倉中央RC)



ガバナー公式訪問 鎌ヶ谷 RC・船橋東 RC・船橋南 RC 2018 年 9 月 27 日

— 平和を願う —

2019 年も早いもので、ひと月が過ぎました。寒い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。1 月 12 日から一週間、アメリカのサンディエゴにて国際協議会が開催されました。その席で 2019 - 20 年度 RI 会長のマーク・ダニエル・マローニー氏より、会長テーマ「ROTARY CONNECTS THE WORLD (ロータリーは世界をつなぐ)」が発表されました。国際協議会の詳細については、諸岡ガバナーエレクトより 3 月号のガバナー月信で報告して頂きたいと思います。

2 月と言えば、2 月 23 日は私たちロータリアンにとって特別な日です。

1905 年 2 月 23 日、シカゴで弁護士として働いていたハリスが、職業人が集まって智恵を寄せ合い、友情を培うことのできる場をつくる目的で友人 3 人と初めてロータリーの会合をシカゴのディアボーン・ストリートにあるユニティー・ビル 711 号室で開きました。

国際ロータリーは、この 2 月 23 日をロータリーの創立記念日と定め、この日に合わせて、ロータリークラブは特に国際理解、友情、平和を呼び掛けています。

そして、2 月は「平和と紛争予防／紛争解決」月間となっております。昨年、紛争や迫害によって住むところを失った人びとは 6850 万人 (国連難民高等弁務官事務所 調査) もおり、その半数が子どもだと言われています。紛争の当事者よりも一般市民や子どもが直接攻撃を受け、人間の盾として使われ、殺され、怪我を負わされ、無理やり戦闘のため徴兵されています。武

力紛争の影響下にある国で暮らす何百万人の罪のない子ども達の未来が危険に晒されているのです。これは断じて許されることではありませんし、深刻な事態として、世界の人々がもっと声をあげるべきだと思います。

ロータリーでは 6 つの重点分野の一つとして「平和と紛争予防／紛争解決」について特に力を入れ、紛争地域における平和構築の支援、平和と紛争予防／紛争解決に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援に取り組んでいます。また、ロータリー財団では毎年 100 名までを平和フェローとして選出し、世界各地の 6 つの有名大学に設置されている「ロータリー平和センター」で修士号または専門修了証を取得するため奨学金を提供しています。我が国では国際基督教大学に「ロータリー平和センター」が設置されています。卒業生の多くは、各国政府、NGO、国連や世界銀行などの国際機関に就職、または法律関係や教育分野でキャリアを築き平和な世界が訪れることを目指して活動しています。

「平和と紛争予防／紛争解決」をクラブで取り組むには、確かにハードルが高く感じることも多いと思いますが、まずは「マイロータリー」などで他クラブの平和と紛争予防についての取り組みについてご覧頂き、クラブで地域でロータリー平和フェロー候補者を探すなど、ロータリアンとしてお一人お一人のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ロータリー平和センター

なぜ私は平和フェローシップが より世界平和に貢献すると信じているのか？

第 16 期ロータリー平和フェロー
ナターシャ ベナブルズ
(オーストラリア)

国際ロータリー第 2790 地区 松戸中央 RC カウンセラー 小熊祐子

ロータリーとの最初の交流は、遠く離れた島で私
が取り組んできた開発分野のことでした。そこでは
私が交流プログラム、助成金、そして地域社会の一
員となることを通して人々の生活に深く関わって
いることを知りました。それ以来、私は世界中の多く
の災害管理の仕事に携わり、私も同じ星の 1 人とい
う考え方に変わりました。

14 か月前、私は 6 つある平和センターの内の 1
つである、国際基督教大学 (ICU) に入学しました。
同級生は 25 歳から 50 歳までの 8 カ国の人で多様
性に溢れていました。また「平和」について異なる
考えを持っており、最初に「あなたにとっての平和
の意味とは」と聞かれました。

このプログラムは、教室や本での学びだけでなく
世界規模で家族になることによる学びがあり、平和
を築くためには、このような地域のネットワークから
学ぶことが必要だと感じました。

日本に行く前は、歴史の教科書で読んだ第二次世界
大戦以外の事に関しては日本についてほとんど知り
ませんでした。しかし今は日本人の中で生活してお
り、自分が自然と日本人のように謙虚になっている
ことに驚いています。

また、このロータリーのネットワークによって、
これまで交流のなかった南アフリカやザンビアなど
の人々とも話すことができ、私自身の視野が広がり
ました。

「教育とは、世界を変えるために用いることがで
きる、最も強力な武器である。」これはネルソン・
マンデラが言った有名な言葉です。

1980 年から 1990 年代にかけて行われた教育投資
のおかげで、過去に格差の広がりや暴力の歴史とい
う困難な時代があったのにも関わらず、アフリカで
最も高い 90% 以上の識字率を誇っています。

15 年間も離れていた祖国 (ジンバブエ) へ帰っ
てきて、私が目にしたのは、教育における投資の
力が今の現状を作っているという事です。人々は政



治に対する憎悪や非難を経験し、平和な生活を望ん
でいます。しかし、教育のおかげで未だに本格的な
紛争には陥っていません。

私たちは過去の苦しみに対し、批判的思考を用い
ることで物事の両面に真実があるということを知り
ます。それは教育が可能にするのです。

私は平和とは個人間によって作られていると信じ
ており、このプログラムは平和への大きな一歩です。
万物において、物事には常に改善の余地がありま
すが、この平和フェローシップは私の人生に大きな影
響を与えました。また多くの人々、家族との生活、
コミュニティ、国々にも大きな影響を与えています。
そのような好循環は私たちの身の回りにある多くの
悪循環に逆らうように絶えず進んでいます。それは
私達が必要とする希望であり、信じる希望です。

この平和フェローシップのためにご尽力して
くださった全てのロータリアンに感謝するととも
に、日本で支えてくださっているカウンセ
ラーの小熊祐子様をはじめ松戸中央ロータリー
クラブの皆様には非常に感謝しております。
(要約・翻訳 川井大介さん)

第2グループ・ロータリー情報研修会報告



第2グループガバナー補佐

田中 一邦（船橋南RC）

第2グループ情報研修会は、10月17日（水）船橋グランドホテルにて開催いたしました。並木鷹男ロータリー研修委員長をはじめ100名を超えるご参加をいただきました。

テーマは、『わかりやすいロータリー』～職業奉仕を再考する～です。講師として、平野弘和奉仕プロジェクト統括委員長（木更津RC）をお迎えしてプレゼンテーションを行いました。その後、講師と参加ロータリアンとの対話形式の質疑応答の時間を設けました。「自分の中で職業奉仕が“もやっと”している」という問いに、「職業奉仕」



（Vocational Service）を日本人は職業倫理と捉え、世界のロータリアンは「奉仕 Service そのものを行う主体」と考えているという答えに霧が晴れる思いがしました。

日本語の「奉仕」と英語の「Service」の言葉の持つ意味合いの違いについて、またロータリアンの職業奉仕についての色々な考え方を、ロータリーの二つのモットー（標語）をバックボーンとして集約していくと私たちがこれからすべきことが少し見えてきたような気がいたします。

今回の情報研修会が会員の皆様にとって良い「Inspiration」になれば幸いです。関わって下さった皆様本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。



第9グループ・ロータリー情報研修会報告



第9グループガバナー補佐

田中 量教（佐原RC）

2018年11月10日、香取市佐原のパレス大藤において第9グループ情報研修会を開催いたしました。

当日は、地区職業奉仕委員会鶴沢和広委員長を講師として、ロータリーの「職業奉仕」について、“わかりやすいロータリー～職業奉仕を再考する～”をテーマとし、4クラブ（佐原・多古・小見川・佐原香取）から115名の参加により、ロータリーとしての職業奉仕について改めて考えていただく機会を設けることができました。

参加者は、若手からベテラン会員まで様々であり、個々の考え方、これまでのロータリー経験によって「職業奉仕」について抱えているイメージの違いがあることを踏まえ、講師からは、RIが進める世界的な職業奉仕への取り組みについて現状理解を進めてもらう一方、日本特有の職

業奉仕との差違について改めて解説をしていただき、世代を超えた内容となったように感じます。

ロータリーの職業奉仕は、旧来の概念として会員の職業に精進する事と考えられていましたが、これは職業倫理であり、現在、国際ロータリーの立場では、職業で地域に貢献、アピールする事を主眼としているという研修でした。ロータリー歴の長い会員の中には、戸惑いもあった様ですが、職業奉仕の在り方としては、考えさせられる内容であり、新しい会員にとっては分かり易い研修であったと思います。

質疑応答も活発に行われ、アンケートにも多数ご意見をご記入いただき、参加者の意識の高さを感じました。



第6グループ・ロータリー情報研修会報告



第6グループガバナー補佐

伊藤 正人（鴨川RC）

第6グループの情報研修会は、2018年11月16日、14:00から鴨川ホテル三日月において開催されました。2790地区より地区研修委員会委員長並木様、職業奉仕委員長鶴沢様、同委員小寺様、当グループからは79名の会員が参加しました。

テーマは、2790地区統一の『わかりやすいロータリー』～職業奉仕を再考する～として、特に職業奉仕について2790地区としてのスタンダードを提言することとされました。内容は、ロータリー研修委員と奉仕プロジェクト統括委員会が連携して提案されたもので、並木様の趣旨説明、鶴沢様のパワーポイントを使ったプレゼンテーション、質疑応答と進められました。質疑応答では、“旧職業奉仕”と職業倫理に関する質問がいくつか出され、鶴沢委員長よりRIの方針が“回答”として説明されましたが、当グループ内のベテラン会員の間では、職業奉仕＝職業倫理の実践という意識が根強いという印象を受けました。ただし、

当日のアンケートでは、「分かりやすかった」と「わかりにくい」という感想が相半ばしていました。

職業奉仕に関する従来の考え方とRIの方針とについて再考する良い機会にはなったと思います。

並木様、鶴沢様、小寺様にはご多忙の中、遠いところをお越しいただき、情報研修会をリードしてくださり、有難うございました。特に、並木様には事前に配布資料や会場での使用物品のリストを送っていただきまして、心より御礼申し上げます。



第8グループ・ロータリー情報研修会報告



第8グループガバナー補佐

高橋 宏資（銚子RC）

12月2日（日）銚子商工会議所1F大ホールにて、第8グループロータリー情報研修会を開催いたしました。当日は、地区最後のロータリー情報研修会ということで、地区からは6名の役員にお越しいただき、会を盛り上げていただきました。

第8グループは、旭RC、八日市場RC、銚子東RC、そして銚子RCの4クラブ、約60名の参加がありました。当日は、銚子商工会議所のイベントと重なりまして、少し会員の参加が減ってしまったのが反省点ではありましたが、その点、各クラブの会長・幹事さんが研修会を盛り上げるべく出席に積極的に動いてくださったことに心より感謝して

いる次第です。

今回のテーマは、『わかりやすいロータリー』ということで、具体的には『職業奉仕を再考する』という内容で、地区研修リーダーの宇佐見バスターガバナーが、スライドを使いながらのわかりやすい、また人柄を思わせる優しい口調で、1時間弱の講演をしてくださいました。そのせいか、会場の皆さんの表情も真剣そのものでした。

質疑応答では、会員の質問に対して、6名の役員がそれぞれ偏りのない6通りの回答をいただき、会員の皆さんはとても感銘を受けていたと察します。この研修会が今後の会員の活動の原動力になることを信じて報告とさせていただきます。



ロータリー研究会・報告



ガバナーエレクト 諸岡 靖彦 (成田 RC)

ロータリー研究会は現在、過去、将来のロータリーリーダーが出席し、国際ロータリーとロータリー財団について情報提供と意見交換を行うほか、参加者への支援、研修のための年次会合です。ガバナーエレクト研修セミナー (GETS) やガバナー・ミニ研修セミナーはこの期間中に開催されます。日本語圏の第1、第2、第3ゾーンのRI理事が招集し、ロータリー活動を活発にするために、配偶者、ガバナー補佐が広く参加できる場であり、開催地の紹介やエンターテインメントもプログラムされます。

第47回ロータリー研究会は11月18日より21日まで、神戸市ポートピアホテルで開催されました。バリー・ラシン RI 会長とマリオ・セザール・デ・カマルゴ R 財団管理委員はご夫妻で全日程に参加しました。初日の R 財団地域セミナーでは、財団の最新情報と課題が話し合われました。最優先課題「ポリオ」について、RI 理事会では完全撲滅時の広報の準備が進んでいるものの、完全撲滅までには一進一退が予想され、更に多くの献身的活動が欠かせません。財団管理委員会は向こう3ヵ年の方針として、地区補助金とグローバル補助金による6つの重点分野の奉仕活動の持続可能性を高めること、地区財団活動資金 DDF の繰越残高の全額使用を奨励すること、恒久基金の中に冠名基金の寄付、誓約を奨励することを打ち出しています。

バリー・ラシン会長は、「ボートをつくるためには、材

木選びよりも、ボートをつくるとどんなに良いことができるのかを語り合い、ボートのある気分や魂を高揚させて、インスピレーションをもたらすことが大事である」というメッセージで、奉仕活動のあり方を示しました。

2019年4月の規定審議会に向けて、RI 理事会より向こう5年間の戦略計画と財務計画 (インフレと経済動向、投資収益、事業規模、資産の見通しによる) が示され、人頭分担金が決定されることが伝えられました。

その他のセッションでは元気の良いローターアクターや現役ガバナーの体験発表、「職業奉仕と日本人ロータリアンの心」をテーマとしたパネル・ディスカッションが参加者の関心を呼びました。最終日の朝7時から RLI (ロータリー・リーダーシップ研究会) 日本支部会議が開かれ、国内34地区の8割近い地区が既に参加、もしくは準備に動いていると報告がありました。小生は国内では最後の GETS に参加して、地区活動計画の指標「地区の健康度」の自主評価を地区活動計画にどう結びつけるかという同期 GE とのテーブル討議で勉強しました。

この報告が地区会員の皆様に届く頃には、サンディエゴの国際協議会、全世界の500名以上の同期 GE との交流を経た自分自身がどんなに変容しているだろうかを考えると、不思議な思いに駆られます。次号では国際協議会について報告いたします。

ロータリー研究会 橋岡ガバナーのアルバムより



2020年オリンピック・パラリンピック実行副委員長の
水野 正人 PDG (東京 RC) と橋岡 久太郎 DG



RI バリー・ラシン会長御夫妻を囲んで
2018-19 年度ガバナー同期。



当地区メジャー・ドナーの方々と
TRF 管理委員マリオ・セザール・カマルコ PDG



小沢 一彦 元 RI 理事 (横須賀 RC) と橋岡 久太郎 DG

～ 橋岡久太郎ガバナーが選ぶ今月のロータリアン ～

田中 一邦 (第2グループ ガバナー補佐)
(船橋南 RC)
キリマンジャロ登頂に挑む！

キリマンジャロ体験を「月信」に投稿せよと橋岡ガバナーに言われた。世界的な能楽師にもかかわらずガバナーはとても器の大きな方と感じている。6月の国際大会でもご一緒させていただくのでお人柄を学びたいと思う。また、補佐のご縁で能楽「船弁慶」や「菊慈童」に触れることができたのも私の大きな財産になった。これからも機会を見て古典芸能を学びたい。

私には夢があった。それはアフリカのキリマンジャロ 5895 m に登頂し、頂上で「荒城の月」尺八吹奏することである。その理由は2年ほど前ある人が大学生の時にキリマンジャロに登った話を聞いて、妻と昔アフリカのサハラ砂漠を旅したことを思い出し懐かしくなってキリマンジャロに登頂を思いついたのである。(妻とは50年前私が世界放浪中パリで結婚した)それから少しずつトレーニングを開始、今年に入ってから友人Qさんと長野県の赤岳、富士山、マレーシアのキナバル山 4095 m にも登頂した。頂上で「尺八荒城の月を吹奏」している時に私の母が104歳で天国へ旅立った。

11/1 アフリカのタンザニアに向った。ベースキャンプではチーフガイドの他10名がサポートに付き、別名ウイスキールートと言われるマチャメ・ルートを歩いた。1日目はジャングルの中を熱帯の花や樹木を愛でながら、2日目の夜は大雨。お陰で白雪を冠した神々しいキリマンジャロが見えた。夜には満天に黄金の砂をまき散らしたような星空に感動した。3日目Qさんが4000 m のところで嘔吐した。4日目4200 m の急峻なカラंगाの壁を必死に超えた。5日目は私も頭痛と吐き気、足が重く食欲無く一口150回以上噛んでやっと飲み込んだ。Qさんは三日間何も口にしない。「大丈夫か?」と訊いたら「大丈夫、やめるわけにはいかない」と真顔で応えた。Qさんは社員を300人も雇用している経営者。「成功者は「諦めない人」だと改めて感じた。「ポレポレ」は

スワヒリ語でゆっくりの意味。「ポレポレ」と励まされながらゆっくり歩いた。4673 m のバラフキャンプ到着。仮眠後のメディカルチェックは血中酸素濃度 60 ! Qさんは脈拍数 100 越え! 「これ以上は危険! 即、下山」を言われた。まだ体力が残っているのに「下山」を言われたのは意外だった。

出かける前に家族や友人から言われた言葉が脳裏をかすめた。「絶対に無理しないで、引き返す勇気をもって!」Qさんはすでに限界だった。長い下山道を歩きながら、「家族、友達、社員」のことを考えた。皆から大事にされて「俺は幸せな男だな」、帰国したらみんなに優しく接しようとも思った。

「高山病は体質、神の領域だ。仕方ない。キリマンジャロはあきらめよう」もう山のことは考えないと思っていたが次の朝、目が覚めると登頂できなかったのは対策の不備、不足であることが分かって来た。

2年後「75歳のお祝い」にキリマンジャロ登頂に再度挑む!



文庫通信 (374号)

ロータリー文庫は日本のロータリー 50 周年記念事業の一つとして、1971年11月に公開された皆様の資料室です。
日本のロータリーは2020年に100周年を迎えます。
今回は1920年東京ロータリークラブ発会から約50年間の日本のロータリーの歴史の中でのいくつかの資料をご紹介します。
特にロータリーの友、ロータリー文庫、米山記念奨学会については発足当時を記述した資料を選びました。これらの中から日本のロータリーの歴史の新たな発見があり、皆様の今後のロータリーライフに生かされることを願います。

文庫資料から

- ◎ロータリーの理想と友愛 (THIS ROTARIAN AGE) ポール P.ハリス著；米山梅吉訳 - 2007 295P
- ◎我が自叙伝 (THE HERBERT J. TAYLOR STORY) ハーバート J. テーラー著；菅野多利雄訳 - 1990 219P
- ◎ロータリー・モザイク (ROTARY MOSAIC) ハロルド T.トーマス著；松本兼二郎訳 - 2006 327P
- ◎ロータリー通解 (A TALKING KNOWLEDGE OF ROTARY) ガイ・ガンディカー著；小堀憲助訳 - 1989 69P
- ◎ロータリー解析 (THE MEANING OF ROTARY) ヴィヴィアン・カーター著；田中毅訳 - 1999 99P
- ◎シェルドン…忘れ得ぬその名 (SHELDON ...A NAME TO REMEMBER) ジョンO.ナットソン著；神崎正陳訳 - 1998 12P

〔上記申込先：ロータリー文庫〕

—— ロータリー文庫 ——

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館：午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

(公財) ロータリー米山記念奨学会ニュース (ハイライトよねやま226号)

今月のトピックス

- ・海外応募者対象奨学金申し込み状況
- ・2019-20年度地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告
- ・寄付金速報 ― 今年もよろしくお願いします ―
- ・米山学友の柯隆さんが「樫山純三賞」受賞
- ・タイ米山学友会がローターアクトと合同奉仕活動

《今月のピックアップ記事》

米山学友の柯隆さんが「樫山純三賞」受賞

中国マクロ経済研究の第一人者として知られる米山学友の柯隆さん（中国／1992-94／名古屋大須RC）が、著書『中国「強国復権」の条件―「一帯一路」の大望とリスク―』（慶應義塾大学出版会・2018年4月刊行）により、第13回「樫山純三賞」を受賞しました。

この賞は、公益財団法人樫山奨学財団が主催し、国際社会の安定・進化にとって重要になってきた現代アジアについて独創的で優れた図書（学術書/一般書 各1件）を表彰するものです。

柯隆さんは現在、東京財団政策研究所の主席研究員、静岡県立大学グローバル地域センター特任教授を務めるほか、講演活動、著書・論文の執筆活動、メディアへの出演なども数多く、エコノミストとして活躍しています。

栄えある受賞、おめでとうございます！

【柯隆さんからのメッセージ】

昨年、拙著『中国「強国復権」の条件「一帯一路」の大望とリスク』は第13回樫山純三賞を受賞しました。

謹んでご報告申し上げます。

2018年は、私が来日して30年経つ記念すべき年であり、そのなかで素晴らしい賞を受賞できたことは、名古屋大学大学院在学中、ロータリー米山奨学金をいただき、ロータリークラブの皆様のご支援のお蔭でございます。

今回の受賞は、自分の研究人生の中で一つのマイルストーンのようなもので、今後の研究に向けて重要な励みとなります。

中国経済、日中関係および米中関係の研究に軸足を置いています、これからの国際情勢を鳥瞰して、ますます不確実性が満ちてくる可能性が高いと思われます。

ロータリークラブの皆様のご期待を裏切らないように、これからもっと精進して研究にまい進していきたく思います。

今後ともご指導ならびにご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

そのほかの記事は、ぜひPDF版をご覧ください。→ http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight226_pdf.pdf

寄付者紹介（敬称略）

ロータリー財団寄付

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



椎名 博信
(習志野 RC)
9 回目



設楽 正行
(成田 RC)
9 回目



渡邊 隆
(柏東 RC)
5 回目



栗原 稔
(八千代 RC)
5 回目



森 和 夫
(柏東 RC)
3 回目



石戸 卓志
(柏東 RC)
3 回目



宮田 慎吾
(八千代 RC)
3 回目



山田 光雄
(木更津 RC)
3 回目



近藤 博貴
(成田 RC)
3 回目



堀口 路加
(成田 RC)
3 回目



清宮 佳一
(柏東 RC)
2 回目



藤原 泰治
(柏東 RC)
2 回目



小林 弘
(松戸北 RC)
2 回目



齋藤 和實
(松戸北 RC)
2 回目



小原 貞雄
(館山 RC)
2 回目



川名 光俊
(館山 RC)
2 回目



山田 義雄
(茂原東 RC)
2 回目



鶴澤 仁智
(八日市場 RC)
2 回目



伊藤 実
(柏東 RC)
1 回目



酒巻 秀明
(柏東 RC)
1 回目

ポリオ・プラス

ベネファクター



高村 裕
(松戸東 RC)
1 回目



井上 峰夫
(八日市場 RC)
1 回目



柏熊 均
(八日市場 RC)
1 回目



鳥飼 三津男
(習志野 RC)



本宮 昌則
(成田 RC)



加藤 仁
(館山 RC)



宇野 佐太夫
(八日市場 RC)

新ポール・ハリス・フェロー



安宅 照男
(八千代 RC)



坂本 博
(柏 RC)



佐々木 るみ子
(柏東 RC)



長岡 哲也
(柏東 RC)



鈴木 三恵子
(柏東 RC)



鍛冶 一秋
(松戸東 RC)



平田 洋一
(松戸北 RC)



高橋 一彦
(松戸北 RC)



飯嶋 孝明
(鎌ヶ谷 RC)



梅澤 博明
(船橋 RC)

米山功労者



吉川 敏孝
(木更津 RC)



大久保 要治
(八日市場 RC)



大倉 崇
(市原中央 RC)
22 回目



設楽 正行
(成田 RC)
11 回目



飯生 高一郎
(八千代 RC)
9 回目



堀内 正一
(木更津 RC)
8 回目



山田 光雄
(木更津 RC)
7 回目



角田 幸弘
(成田 RC)
6 回目



堀口 路加
(成田 RC)
6 回目



風間 茂
(八千代 RC)
5 回目



小寺 真澄
(成田 RC)
5 回目



長原 正夫
(成田 RC)
4 回目



風澤 斉
(柏 RC)
1 回目



佐々木 るみ子
(柏東 RC)
1 回目



高崎 卓哉
(松戸北 RC)
1 回目



梅澤 博明
(船橋 RC)
1 回目



吉川 敏孝
(木更津 RC)
1 回目

新ロータリアン（敬称略）



後藤 隆之
(習志野 RC)
ビジネスサービス
6 月 21 日入会



清水 健太郎
(柏 RC)
電気通信事業
6 月 27 日入会



田杭 萬市郎
(柏東 RC)
建設業 / 飲食
7 月 1 日入会



小倉 宏庸
(柏 RC)
建設業
8 月 1 日入会



萩原 邦弘
(柏東 RC)
建設業 / 外装
8 月 23 日入会



川名 正美
(館南 RC)
生命保険外交員
9 月 6 日入会



清水 暁
(成田 RC)
空港管理
11 月 16 日入会



荒木 節夫
(新千葉 RC)
通信・放送
12 月 5 日入会



相京 浩一
(船橋西 RC)
行政書士
12 月 7 日入会



八馬 宜久
(船橋西 RC)
証券業
12 月 14 日入会



長岡 明大
(成田 RC)
地方外国為替銀行
12 月 14 日入会

国際ロータリー第 2790 地区（千葉）出席・会員数報告（2018 年 12 月）

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会 数	会員数				
				2018 7/1	女性	当月	女性	増減
第1グループ	市川	89.23	3	35	0	42	2	7
	市川東	100.00	2	42	2	42	2	0
	市川南	80.00	3	21	2	21	2	0
	浦安	91.70	3	44	1	44	1	0
	市川シビック	75.00	3	32	0	35	0	3
	浦安ベイ	66.66	3	15	0	16	0	1
	平均	83.77	2.83	31.50	0.83	33.33	1.17	11
第2グループ	船橋	91.40	3	30	0	31	0	1
	船橋西	82.43	4	41	7	40	7	△1
	鎌ヶ谷	81.61	3	32	2	32	2	0
	船橋東	83.09	3	29	3	29	3	0
	船橋南	96.30	3	14	1	14	1	0
	船橋みなと	82.11	3	18	4	19	4	1
	平均	86.16	3.17	27.33	2.83	27.50	2.83	1
第3グループ	千葉	83.83	3	85	4	94	4	9
	新千葉	78.21	3	49	0	55	0	6
	千葉西	87.31	4	51	4	51	4	0
	千葉中央	90.92	3	31	0	32	0	1
	千葉幕張	76.58	3	36	3	37	3	1
	千葉東	74.37	3	28	2	30	2	2
	千葉若潮	68.89	3	32	1	33	1	1
	平均	80.02	3.14	44.57	2.00	47.43	2.00	20
第4グループ	千葉南	79.86	3	45	6	48	7	3
	市原	60.16	2	48	3	54	4	6
	千葉港	80.77	2	24	3	27	3	3
	市原中央	81.02	4	50	1	49	1	△1
	千葉北	81.23	3	27	3	28	4	1
	千葉緑	85.92	3	23	1	21	1	△2
	平均	78.16	2.83	36.17	2.83	37.83	3.33	10
第5グループ	木更津	72.40	3	28	4	32	5	4
	上総	68.80	3	15	0	15	0	0
	富津中央	70.97	3	33	1	34	1	1
	木更津東	80.37	3	47	3	49	4	2
	君津	75.80	3	58	4	55	3	△3
	袖ヶ浦	91.84	2	24	4	25	4	1
	富津シティ	78.00	3	15	1	15	0	0
	平均	76.88	2.86	31.43	2.43	32.14	2.43	5
第6グループ	館山	78.33	3	46	3	47	5	1
	鴨川	88.23	3	34	5	35	5	1
	勝浦	92.86	2	39	4	42	5	3
	千倉	77.78	3	5	2	5	2	0
	鋸南	100.00	2	14	1	15	2	1
	館山ベイ	63.64	3	22	0	23	0	1
	平均	83.47	2.67	26.67	2.50	27.83	3.17	7
第7グループ	茂原	76.39	3	62	5	62	4	0
	東金	79.62	3	15	1	18	1	3
	大原	88.80	4	10	1	9	1	△1
	大多喜	66.66	3	7	1	6	1	△1
	成田空港南	65.29	3	32	0	31	0	△1
	茂原東	85.47	3	22	1	21	1	△1
	茂原中央	66.21	3	22	2	23	2	1
	大網	78.89	3	31	1	30	1	△1
	東金ビュー	65.00	2	20	1	19	1	△1
	平均	74.70	3.00	24.56	1.44	24.33	1.33	△2

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会 数	会員数				
				2018 7/1	女性	当月	女性	増減
第8グループ	銚子	89.47	3	40	3	40	3	0
	旭	74.60	3	45	4	46	4	1
	八日市場	70.62	4	37	2	39	3	2
	銚子東	89.25	3	29	2	32	2	3
	平均	80.99	3.25	37.75	2.75	39.25	3.00	6
第9グループ	佐原	81.25	4	50	0	50	0	0
	多古	80.14	4	17	0	17	0	0
	小見川	83.10	3	24	0	26	0	2
	佐原香取	82.45	3	24	1	24	1	0
	平均	81.74	3.50	28.75	0.25	29.25	0.25	2
第10グループ	成田	72.86	3	72	5	70	4	△2
	八街	88.54	3	29	3	31	3	2
	印西	59.52	4	20	1	19	0	△1
	白井	61.53	3	14	1	13	1	△1
	富里	77.77	3	29	0	32	0	3
	成田コスモポリタン	64.58	3	68	0	71	0	3
	平均	70.80	3.17	38.67	1.67	39.33	1.33	4
第11グループ	柏	67.66	3	65	10	67	10	2
	我孫子	79.30	4	27	2	29	2	2
	柏西	73.04	3	67	3	66	3	△1
	柏東	76.75	3	41	9	41	8	0
	柏南	64.58	4	41	6	39	7	△2
	平均	72.27	3.40	48.20	6.00	48.40	6.00	1
第12グループ	習志野	80.76	3	23	2	24	2	1
	八千代	87.85	3	51	0	51	0	0
	佐倉	63.64	4	31	3	33	3	2
	四千代中央	89.40	3	22	1	23	1	1
	四街道	72.32	4	26	3	28	3	2
	習志野中央	72.66	3	49	4	47	4	△2
	佐倉中央	70.00	4	22	6	26	6	4
	平均	76.66	3.43	32.00	2.71	33.14	2.71	8
第13グループ	松戸	93.96	3	58	0	63	0	5
	松戸東	87.70	3	47	0	48	0	1
	松戸北	84.83	4	40	0	38	0	△2
	松戸中央	77.78	3	42	7	44	7	2
	松戸西	81.90	4	29	0	29	0	0
	平均	85.23	3.40	43.20	1.40	44.40	1.40	6
第14グループ	野田	84.67	3	52	7	51	6	△1
	流山	66.66	3	14	3	14	3	0
	野田東	81.67	3	21	0	20	0	△1
	流山中央	82.16	3	23	2	22	2	△1
	野田セントラル	86.22	3	25	1	24	1	△1
	平均	80.28	3.00	27.00	2.60	26.20	2.40	△4

クラブ数 83RC

2018 年 7 月 1 日	地区会員数	2,797 人
2018 年 12 月 末日	地区会員数	2,872 人
2018 年 7 月 1 日	地区女性会員数	189 人
2018 年 12 月 末日	地区女性会員数	195 人
当月平均出席率		79.07%
増減		+75
女性会員増減		+6

2月のロータリーレート

110円

平成 30 年度 文部科学省大臣表彰を受賞

千葉幕張ロータリークラブ 会長 前橋 和郎

千葉幕張ロータリークラブは、2000 年 21 世紀へ繋がる社会奉仕活動として障害者支援を目的とした美術展『アートフレンズ展』を立ち上げ、以降毎年開催してきました。

この度、第 20 回目を迎える節目に平成 30 年度『障害者の生涯学習支援活動』として文部科学大臣表彰を頂きました。

毎年、応募下さる方や来場者数の増加により、昨年度は出品者数 279 名、出品数 422 点、来場者数 1,200 名を超える大きな美術展に育ちました。

熊谷俊人千葉市長様を始め、会場提供を頂く千葉市美術館、後援認可を下さる千葉市と千葉市教育委員会様による行政サポートの他、開催を報道下さる NHK、千葉テレビ、ケーブルテレビ、新聞各社等

のマスコミ関連の皆様、そして仲間である千葉市内の各ロータリークラブの方々にも、改めて厚く感謝申し上げます。

なんらかの障害がありながら、全神経を駆使しての力作は、私達に感動と希望を与えてくれます。今後も私達は障害を持たれた方々に寄り添い、優しい社会の構築に全力を尽くす所存です。



大人と子供のための読みきかせの会 開催

— 地区大会関連&青少年奉仕 — ガバナー 橋岡久太郎

千葉県立千葉女子高等学校は創立 118 年の伝統校で 130 名を越える部員を誇るオーケストラ部があります。

そのオーケストラ部が国際ロータリー第 2790 地区の地区大会で見事な演奏を披露して大会に華を添えてくれました。

その御礼に、50 年来の真友がピアノ演奏を勤める、中井貴恵さんの朗読の会をお願いしました。

体育館ではなく校内ホールでの公演の為に 1 年生のみになりましたが、各々が中井貴恵さんの優しく見事な語りに魅了されました。

大勢の生徒や先生方に喜んで頂き、地区の青少年奉仕活動にもなりました。

ロータリー、地域で世界で良いこととして参ります。

BE THE INSPIRATION



【今月の表紙】 成田山公園の梅

成田山公園は新勝寺大本堂の奥に広がる16万5000平方メートルの大庭園です。

春の訪れを告げる梅が咲くと、公園は梅の香りでいっぱいになります。

2019年2月16日(土)～3月3日(日)、成田の梅まつりが開催されます。まつり期間中の各土曜日・日曜日、公園内の西洋庭園では津軽三味線などの演奏や甘酒のサービスが、文殊の池上梅林では観梅の野点が開催されます。ひとときの風流をお楽しみいただけます。

詳細は、一般社団法人 成田市観光協会へお問い合わせください。

Tel:0476-22-2102 <http://www.nrtk.jp/>

ガバナー公式訪問報告

鴨川RC・勝浦RC・千倉RC 合同 (9月21日)



八街RC・富里RC・成田コスモポリタンRC 合同(9月26日)

